

授業概要 (シラバス)

■科目基本情報		専門学校日本ホテルスクール	
科目番号	MS203	分類	講義科目
授業科目名	ホテル労務管理	英文授業科目名	Hotel Labor Control
年度	2025年度	年次	夜間部 2年 ホテル科
開講学期	前期	授業の方法	講義科目
単位数	1単位	年間授業時間数	16.8時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	12コマ
担当教員名	戸谷 一彦	実務経験あり	備考
経歴	教育研修、コンサルタント会社において国内ホテルを中心に、研修・人事コンサルタントとして15年従事。その後、社会保険労務士として17年、労務管理、人事制度、社会保険等のコンサルティングを担当。現在、人事労務・社会保険の分野において、年間100回を超えるセミナー、研修講師を務める。また、キャリアコンサルタントとして11年間、企業を中心にキャリアコンサルティングを実施している。		
■授業・科目情報			
学習目標	1.ホテルビジネスにおいて必要な労務管理の基礎知識を理解する。 2.社会人として必須事項である労働保険・社会保険の仕組みを理解する。 3.ホテルビジネス検定(総務人事部門)に合格できる知識を身につける。 4.企業人として必要な仕事の進め方、人事労務に関するマネジメント能力を養う。		
教科書	「ホテル労務管理」財団法人日本ホテル教育センター発行		
授業計画	回数	内容	
	1	・授業の目的 ホテル労務管理とは ・総務・人事の仕事の内容について ・雇用形態の種類と特徴	
	2	・給与明細の見方 ・社会保険、雇用保険の主な種類 ・社会保険料について ・これからの働き方	
	3	・採用内定から労働契約(社会で働くこととは) ・内定取消の事由 ・労働契約書 ・労働時間	
	4	・労働時間と割増賃金(時間外・休日・深夜労働) ・休憩時間 ・労働時間の特例(変形・フレックス)	
	5	・裁量労働制 ・テレワーク ・36協定 ・ホテルの賃金 ・昇給、昇格、ベースアップの違い	
	6	・人事考課(目的と人事評価の種類) ・就業規則について ・年次有給休暇のポイント	
	7	・労働三法と労働三権 ・男女雇用機会均等法 ・出産、育児に関する休業、給付の種類	
	8	・人事異動について(目的と種類) ・ホテルの教育訓練、研修の種類 ・退職、解雇	
	9	・社会保険の体系(労働保険と社会保険の種類) ・労災保険 ・雇用保険 ・健康保険	
	10	・年金の基本的知識(国民年金 厚生年金保険) ・労働安全衛生 ・職場のハラスメント	
	11	・前期学習の総まとめ	
	12	・前期試験	
授業の進め方	テキスト(ホテル労務管理)を使用し、用語の解説、法律の主旨、ホテルで働く上で必要な労務管理、人事制度、社会保険などを中心に、できるだけ質疑応答を取り入れながら、双方向での授業を実施していきます。労務管理は難しい用語も多いですが、理解できるようわかりやすい説明を行います。また、H検定に必要な知識についてもその都度説明していく予定です。授業の中で課題(1回)を出します。定められた期限までに提出をお願いいたします。		
試験の実施方法	前期1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	ホテルマネジメント		
参考書			
学生へのメッセージ	ホテル労務管理は難しいと感じる方も多いと思いますが、ホテルにおける働き方や社会人として必要な基本的知識を中心に学習していきます。労働時間、休日、休暇、給与、社会保険など学習科目は多いですが、働く上で知っておくべき内容です。社会に出て役立つ知識と一緒に学習していきましょう。		